

参考資料 これまでの経緯（平成 13 年度）

日 付		項 目	内 容
平成 13 年	7 月	基本構想策定開始	
	7 月 25 日 ～ 30 日	関係機関挨拶 (交通事業者、道路管 理者、交通管理者)	・ 基本構想策定に関係する交通事業者、道路管理 者、交通管理者へ協力依頼
	8 月	ホームページ公開	・ 目黒区として交通バリアフリー基本構想策定に 向けた取り組みをスタートさせたことの案内、お よび意見募集
	9 月 ～	現地調査	・ 歩道などのバリアフリー化の状況把握 (重点整備 地区の抽出、および地区別構想作成の基礎資料と した)
	9 月 20 日 ～ 21 日	隣接区挨拶	・ 世田谷区、大田区、品川区へ協力依頼・資料収集 のお願い
	10 月 19 日	障害者団体ヒアリング (17 団体)	・ 障害者団体連絡打合せ会でヒアリングを実施 (日常生活での移動上の問題点や改善要望。よく利用 する鉄道駅、利用しにくい鉄道駅。よく利用する施 設、そこへ至る経路とその問題箇所・内容。バリア フリー化に向けて留意して欲しいこと、要望など)
	11 月 21 日 ～ 30 日	関係機関ヒアリング	・ 現在の問題点 (箇所)、今後の関連事業計画、 事業実施に際しての問題点、バリアフリー化へ の取り組み等についてヒアリング
	11 月 20 日	商店会アンケート (回答数 28 団体)	・ 区商連 76 団体にアンケートを実施 (駅とその周辺地区について、問題箇所とその内容、 バリアフリー化に向けて留意して欲しいこと、要望 など)
平成 14 年	12 月 11 日	高齢者団体アンケート (18 団体)	・ 目黒区老人クラブ連合会役員会にアンケートを 実施 (駅利用の目的、よく利用する道路、その中での問題 箇所・内容。よく利用する施設、そこへ至る経路と その問題箇所・内容。バリアフリー化に向けて留意 して欲しいことなど)
	6 月 25 日	広報誌・ホームページ で素案公開	・ 目黒区交通バリアフリー基本構想素案をとりま とめことの報告、意見募集 ・ また、詳細については区の出張所・公民館などへ 置き取りの広報誌を用意

参考 パブリックコメントで区民から寄せられた意見

目黒区ホームページに関する質問

ホームページに掲載されているエレベーターとエスカレーターの写真がどこの駅のものが質問があった。 目黒区で返答

電動くるま椅子利用の障害者の方から

中目黒ゲート・タウン、目黒駅のバリアフリー状況について、車椅子利用者の視点から評価した手記が寄せられた。

都立大学駅のエレベーター設置について

都立大学駅に設置されたガラス張りのエレベーターはとても明るく満足しているとの意見が寄せられた。

都立大学駅周辺のタクシーの客待ち駐車について

タクシーの客待ち縦列駐車が、夜には最長で約 200m程度になり、車両を路肩側に寄せるため、歩行者が車道の中央付近を通行している状況なので、危険なため対策をお願いしたいとの意見が寄せられた。

自転車・オートバイの放置について

中目黒駅周辺では放置車が増加しているため、取り締まりを一箇所だけでなく全域で行ってほしいとの意見が寄せられた。また放置オートバイの取り締まりについても、警察とも綿密に連絡を取って、徹底してほしいとの意見が寄せられた。

道路不正使用について

歩道や一般道路に商品や看板や植木を置いているケースが増加しているので、取締りをおこなってほしいとの意見が寄せられた。

放置自転車等の対策の情報公開について

問題解決が難しいのであれば、情報を公開することで区民の協力を得られるのではないかと意見をいただいた。

自由が丘駅周辺の遊歩道について

遊歩道がインターロッキングに変化されたが、施工が悪いため溝が陥没し、タイルが外れそうな部分もあるので、対応してほしいとの意見をいただいた。

中目黒駅周辺の放置自転車・道路不正使用について

中目黒駅近から少し離れた地区や商店等での道路不正使用、自転車と自動二輪車置き場として使われているケース、山手通りの歩道部分を商品置き場として使用している店等が目立つので、取り締まりを行ってほしいとの意見が寄せられた。